



## ムネオ遂に収監

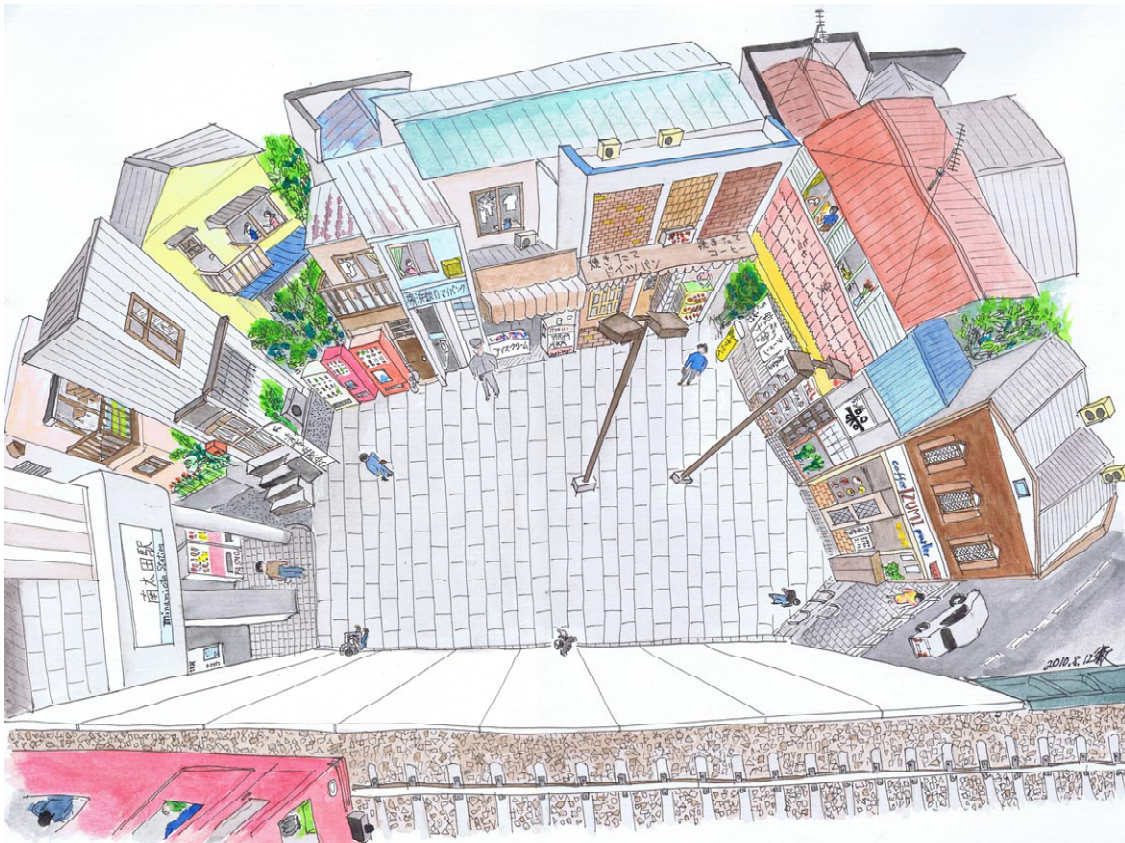
9月7日、最高裁は鈴木宗男の上告を棄却し、実刑が確定しました。鈴木宗男の北海道開発局の港湾工事をめぐる600万円の受託収賄、政治資金規正法違反、議院証言法違反で懲役2年の一、二審判決を支持したのです。2002年には共産党の佐々木憲昭衆院議員がムネオハウスなどの疑惑(自民党の鈴木宗男衆院議員が、日本政府の「北方四島への人道援助」やアフリカへのODA = 政府開発援助事業にからんで、日本外交を『食い物』にした疑惑)を追及しています。

さて、アフリカではスーダン、ナイジェリア等の国々で、指導者が国全体の利益ではなく、

自分たちの一族や部族の利益を図っています。その為に、少数部族が冷遇され、反乱し、弾圧され、社会全体の荒廃を招いています。鈴木宗男のように利権あさりの政治家が横行すると、結局、前述の国々のようにになってしまうのではないのでしょうか？

憲法第四十三条では「両議院は、全国民を代表する選挙された議員でこれを組織する」と規定しています。つまり、議員は特定の地域、団体の代表ではなく、全国民の代表なのです。鈴木宗男の行動は憲法違反ではありませんか？

皆さんはどう思われますか？



## 南太田駅前の小広場

南太田駅前広場の上空から

二〇一〇年八月十二日

京浜急行南太田駅前には小さな広場がある。小さなお店に囲まれて独特の雰囲気がある。その広場で、精神を統一して、眼は遙か高い高いところに空中浮揚。私の姿も広場の左端に見えた。折しも、電車が横浜方面に向けて発車したところ。広場の右には「パーラー泉」。四〇年以上前のたたずまいを残している。その左は以前は時計店であったが、今は呑み処に代わっていた。隣の中華は普通り。時代と共に少しずつ店も変わってきている。でも、この広場に来ると、何となく気持ちが和む。